

魔法のふでばこプロジェクト

～子どもたちの可能性をひろげる～

三重大学教育学部附属特別支援学校
高等部 教諭 達 直美
naonao_35@yahoo.co.jp

はじめに

- **なぜプロジェクトに応募したか**

キャッチ・ドリーム・プロジェクト

「子どもたちが自分の夢をつかむ機会をひろげたい」

...ADLやQOLの質を高め、将来の生活をより豊かにする

今年度の目標→「ipadを様々な教育活動で活用し子どもたちの可能性を探る」

- **当校の実態**

自閉症、発達障害など知的障害のある生徒が通う特別支援学校

学習環境・教育課程の課題

知的障害とICTの捉え方

- **私の思い**

子ども潜在的可能性へ光を！

ICFの視点とキャリアの視点

学校で完結するのではなく...日々の生活への般化

ipadを様々な教育活動で活用し、 子どもたちの可能性を探る

現在までに活用した授業

- ★日常生活
- ★課題学習
- ★総合的な学習の時間
- 進路
- 作業
- 昼休み

今後活用したい授業

- 特別活動
- 社会生活
- 現場実習
- 校外活動

高等部の事例：Aさん

プロフィール

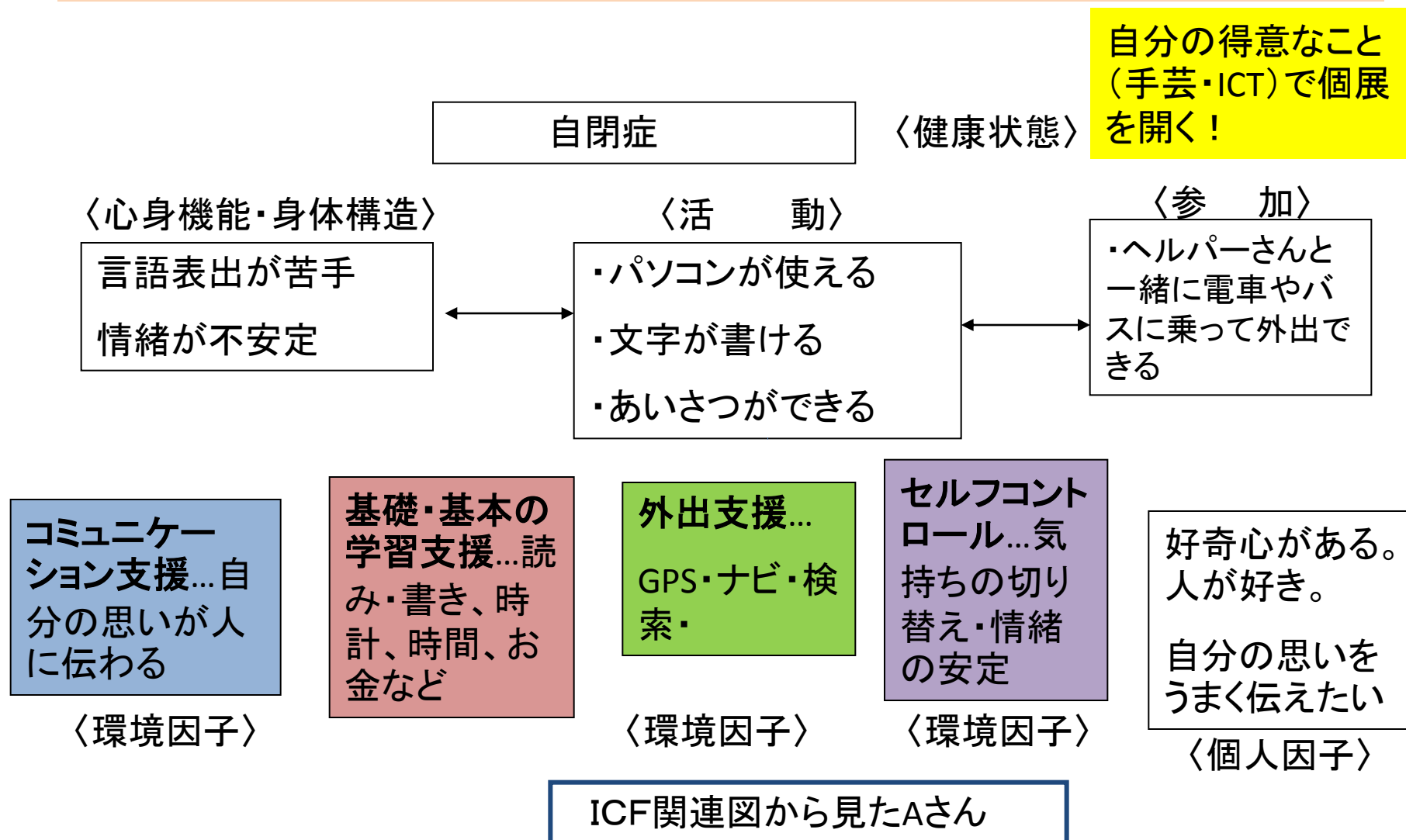
- 高等部1年生
- 自閉症
- 療育手帳A2
- 表出言語少ない。
- 見通しが持てないことに対して不安
- PCなどの機器の操作に興味関心が高い
- 父親とうまくコミュニケーションがとれない

Aさんの願い

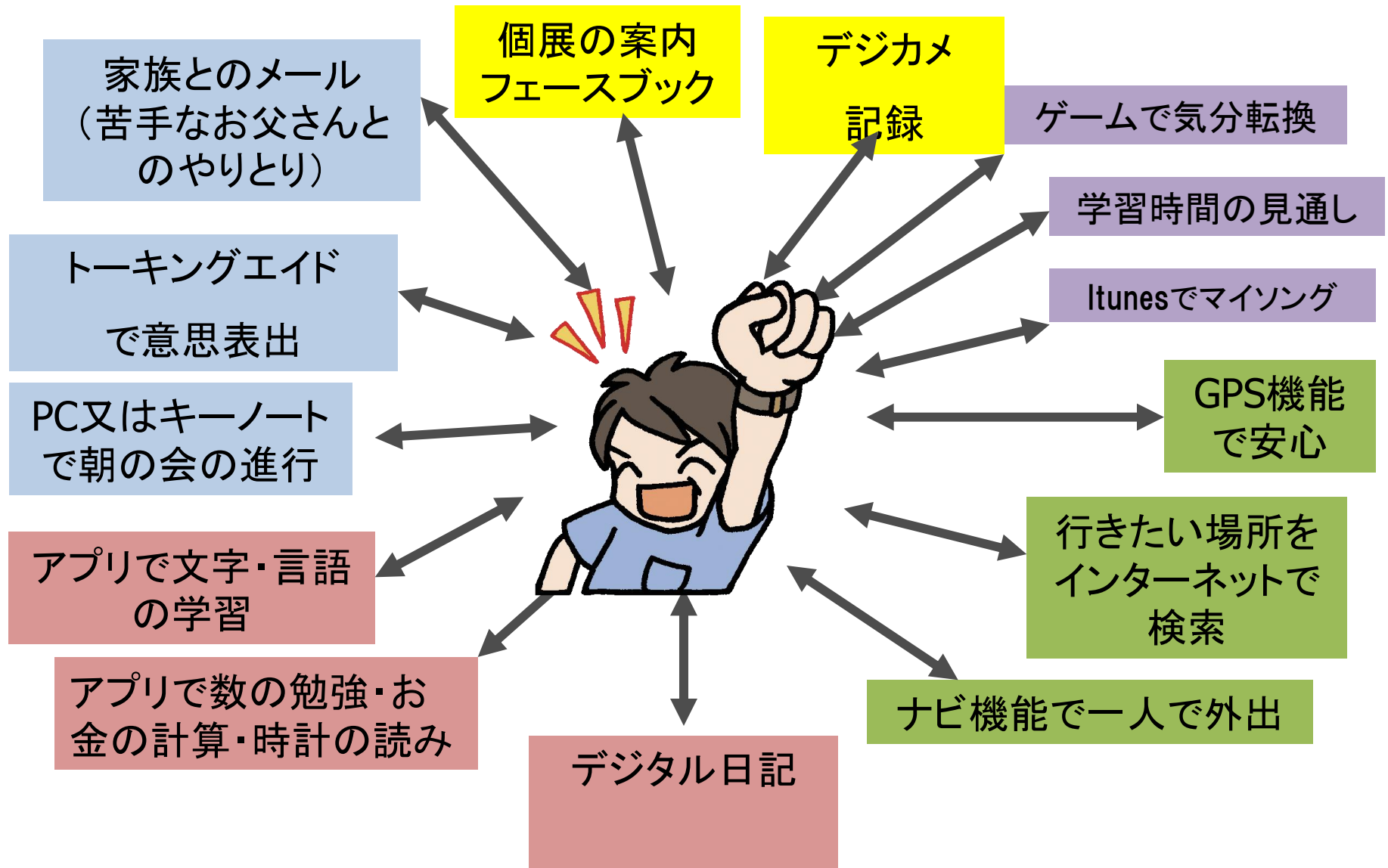
- 自分の得意なこと(手芸やデジカメなど)の作品を集めて個展をひらく
(PATHで導いた夢)

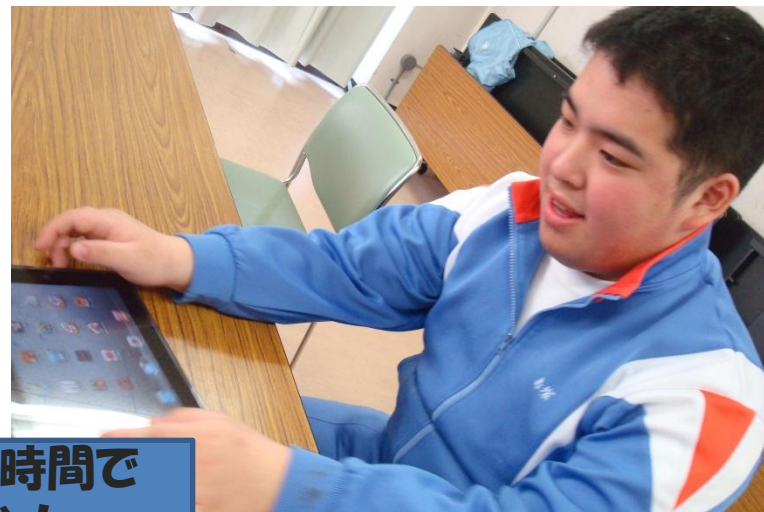
～Aくんの未来のために～
Aさんが自分の思いを人に伝えられるようになってほしい。
友だちや今は話せないおとうさんとも自ら関わることができたらいいなあ…
将来得意なことを活かしてAくんらしくわくわくドキドキ楽しい毎日を送ってほしい！

ICF概念図からみたAさんとipadの関係・・・



ipadで広がるAさんの可能性





**総合的な学習の時間で
ipadを楽しむ！**

**ipad等でお父
さんにメールを
してる。最近お
とうさんが
ipadを購入！**



**トーキングエイド
で自分の意見や
気持ちを表現！**

ジャンル別...アプリの活用

(一部を抜粋)

スケジュール・サポートブック としての活用

- VOICS4U
- ねえきいて
- たすくスケジュール
- ドロップトーク
- Lotus
- Timediff
- キーノート

など

コミュニケーションツール としての活用

- VOICS4U
- ねえきいて
- たすくスケジュール
- ドロップトーク
- Talkingaid
- 黒板
- ひらがなlife
- かなトーク
- メモ ・Noise Levelなど

ジャンル別...アプリの活用

(一部を抜粋)

ゲームで力をつける

- 空想どうぶつ
 - タッチカード
 - yohooきっず
 - SmackTalk
 - 太鼓の達人
 - アクアビーズ
 - トミカ その他
- * 知的好奇心の高まりと興味
関心と集中力に期待

学習支援

- 文字・言語の学習...
ひらがなLife・ドラきっず・こええ
ほん・タッチカード・うたえほん・
ヤフーきっず・もじルート・くるくる
kids・もじたっちん・おえかキロク
その他
- 数・計算の学習
反復足し算・反復九九・金
種計算life・Calculatorx・ドラ
きっず・ヤフーキッズ・数さ
がしその他

小学部の事例：絵本アプリの活用

- 対象児童

小学部5・6年生児童

- 使用したアプリ

中川ひろたかの名作おはなし
絵本シリーズ

「おおかみと7ひきの
こやぎ」



「うさぎとかめ」

- 使用方法



自動で画面が替わり、ナレーションが聞こえる機能もあるが、今回は、主に児童が自分で画面をタッチして、場面やページ替え、読み進めていった。

小学部の事例：絵本アプリの活用

絵本アプリの有効性（図書絵本に比べて）

- 興味が高まり，集中できる。
- タッチすると，次の文章が表示されるので，子どもが読むときに文字を追いやすい。
- 本のページをめくることが苦手な子も自分で読み進められる。
- 絵がアニメーションとなって動くので，より興味が高まり，内容の理解もしやすい。
- 映像が鮮やかで見やすく，興味が引き付けられる。
- 自分で読んだ声を録音し，再生できるため，楽しみながら音読の練習ができる。

こんなこともできたら……

- デジタルテレビに出力できる。
→個人で読むだけでなく、
クラスみんなで、交代してタッチを
しながら、一つの物語を楽しむこと
ができる。



- ページをジャンプする機能がある。
→子どもが気に入った場面をもう一度見たいときや、操作を
誤ってページが進んでしまった場合などに、表示したいペー
ジを選んでスムーズに表示できる機能がほしい。

学校から家庭への般化！

魔法の筆箱
プロジェクト
研修会

近隣の小学校
で
学習会の開催

保護者有志
による
勉強会発足

学校だけでIPADを使用するのではなく
家庭へ般化させたい

保護者のipad活用のきっかけ

- 教育テレビの番組やNHKのニュースを見て
- 夏の学習会に参加して
- 小さいころからPCが向いているといわれたがキーうちが難しくタッチパネルに関心があったから
- 携帯電話のカメラ機能に関心を持ったとき...ipodtouchに出会う。

我が家のお気に入り アプリベスト

《知育》

ひまつぶし

かなトーク

モジルート

なぞってHD

もじたっちゃん

Yum yum -puzzle

アクアビーズ

Jigsaw Puzzle new

タッチカード

《生活》

やってみよう

《コミュニケーション支援》

ドロップトーク

Voice4u

絵カードコミュニケーション

《季節もの》

I love fireworks lite

中学部1年生Bさんとipad

学校でipad！

家でも活用！



集中して取り組み、
友だちとの
順番もまもれる



デジカメ
の写真
を取り
組んだ
アプリを
楽しむ



3G機能のよさ

- どこでもインターネット...
- You Tube が大好きな子供は多い。好きなサイトが見れる。
- 画像がきれいで持ち運びが楽。
- テレビ電話...声だけより顔が見れる電話は効果的。
- ナビ...検索しながらお店が探せる。外出への意欲がわく
- GPS...いろんなチャレンジもこの機能でカバーできる。

ipadのよさは...1

- 電話機能がない
- タッチパネルは最高！自分の手の動きが自分でわかる
- 使う動作が簡単。音が出るので確認しやすい
- 絵カードが音声付になった感じ
- カードを子どもに見せる回数が増えた
- カメラ機能がついているので絵カードが作りやすくなった(ipad2)
- 自主学習ができる

ipadのよさは...2

- 使っているしぐさがかっこいい！
- シンプルで持ち運びがしやすい。
- 扱い方はいわなくても自分で探す。
- アプリの値段が手ごろ。
- 無料がありお試しができる。
- 写真の画像がきれい。
- 興味関心の広がりが期待できる

まとめとして

課題

- ipadの支援技術の向上

教材教具として誰もが活用できるための環境整備

- 学校内外への発信と家庭への般化

子どもたちとかかわる人と連携を密にし情報交換をしていく

- 校内体制の充実

教職員間の共通理解とトップダウンでの推進

今後 ipadに期待すること

- ipadの活用はこどもたちの実態に応じて様々である。
- どこでも使える利便性は学習には有効である。ipadは万能ではない。しかし、この学習環境が学校にあることで広がる障害のある子どもの未来があると思う
- 学校から家庭へ今年はシード種をまく時期ととらえ次年度に向けて自分自身のICTの力量も高めながらさらに取り組んでいきたい。

ご清聴ありがとうございました。

今年度いい機会をあたえていただいたことに感謝しています。

今後ともよろしくお願いいたします

三重大学教育学部附属特別支援学校

高等部 教諭 達 直美

naonao_35@yahoo.co.jp